

履修規定（カリキュラムの一部改定について）

2024年度のカリキュラム一部改定（2023年度内に決定した変更内容）

1.基幹科目	科目の廃止 以下の科目を廃止する。（2025年度より変更） ケンブリッジ・サマープログラム
2.ドイツ文学専修	科目名（副題）の変更 以下のとおり副題を変更する。（2024年度より変更） なお、同一科目であるため、重複履修不可の科目については、 すでに一方の科目の単位を修得済みの場合はもう一方の科目を履修することはできない。 （旧）文学講義 104（ドイツの言語論） ⇒ （新）文学講義 104（現代の言語論） （旧）文学講義 105（インド・ゲルマン語の歴史） ⇒ （新）文学講義 105（言語研究の諸相）
3.文芸・思想専修	2024年度より以下のとおり隔年開講の設定を変更する。 <2024年度より隔年開講の設定を解除> 哲学講義 3(芸術論1) 哲学講義 4(芸術論2) <2024年度より隔年開講に設定> 哲学講義 1（西洋哲学） ⇒ 2024年度休講 哲学講義 6（現代思想の諸問題2） ⇒ 2024年度開講 科目の廃止（廃止クラス） 卒業論文（制作）・卒業論文（制作）指導演習のうち、以下2クラスを廃止とする。（2024年度より変更） AU787,AU788

2023年度のカリキュラム一部改定（2022年度内に決定した変更内容）

1.基幹科目	科目名（副題）の変更 以下のとおり副題を変更する。（2023年度より変更） なお、同一科目であるため、重複履修不可の科目については、 すでに一方の科目の単位を修得済みの場合はもう一方の科目を履修することはできない。 （旧）SDGs 演習1[環境思想（文献講読）] ⇒ （新）SDGs 演習1[環境思想]
2.自由科目： 教職関連科目	経済原論A/Bの廃止 経済学部において閉講するため文学部への科目提供が廃止となった

2022年度のカリキュラム一部改定（2021年度内に決定した変更内容）

1.基幹科目	科目の廃止 以下の科目を廃止する。（2022年度より変更） 「合同講義 1・2」 「英語文献講読 2～8」 科目の新設 以下の科目を新設する。（2022年度より変更） 「SDGs 演習 1・2」 「SDGs 特論 1～4」 「人文情報・メディア学演習 1・2」 「人文情報・メディア学特論 1～4」 「SDGs 入門」 「人文情報・メディア学入門」
--------	---

2.キリスト教学科	2022年度より以下の科目を隔年開講とする 「ギリシア語講読2」
3.ドイツ文学専修	科目名（副題）の変更 以下のとおり副題を変更する。（2022年度より変更） なお、同一科目であるため、重複履修不可の科目については、 すでに一方の科目の単位を修得済みの場合はもう一方の科目を履修することはできない。 （旧）文学講義103（ドイツの思想論） ⇒（新）文学講義103（東ドイツの文化） （旧）文学講義106（ドイツの文学論） ⇒（新）文学講義106（ドイツ文学にみるジェンダー文化） （旧）文学講義117（ハプスブルク帝国の文化） ⇒（新）文学講義117（ドイツと異文化） （旧）演習C1・C2（日独比較文化） ⇒（新）演習C1・C2（現代ドイツ語圏文化・ジェンダー文化） （旧）演習C3・C4（都市文化・表象文化） ⇒（新）演習C3・C4（メディア文化・表象文化） （旧）演習C5・C6（メディア文化・ユダヤ文化） ⇒（新）演習C5・C6（日独における越境の文化） （旧）ドイツ文学・文化演習103（都市文化・表象文化） ⇒（新）ドイツ文学・文化演習103（メディア文化・表象文化） （旧）ドイツ文学・文化演習105（メディア文化・ユダヤ文化） ⇒（新）ドイツ文学・文化演習105（ドイツと異文化）
3.教育学科	科目名の変更 以下の科目名を変更する。（2022年度より変更） （旧）「情報教育論」 ⇒（新）「教育とメディア」

2021年度のカリキュラム一部改定（2020年度内に決定した変更内容）	
1.基幹科目	科目の新設 以下の科目を新設する。（2021年度より変更） 「SDGsフィールドワーク<グローバル>」「SDGsフィールドワーク<ローカル>」 「Humanities Study 1（History）」「Humanities Study 2（Education）」 「Humanities Study 3（Religion）」「Humanities Study 4（Literature）」 「Humanities Study 5（Literature）」「Humanities Study 6（Literature）」 「音楽と感性」「言葉と感性」 「デジタルアーカイブ論」「テキストマイニング論」 「Humanities Lecture 1（History）」「Humanities Lecture 2（Literature）」
2.フランス文学専修	科目の新設 以下の科目を新設する。（2021年度より変更） 「フランス文学・文化演習9（フィクション3）」 「フランス文学・文化演習10（フィクション4）」
3.キリスト教学科	科目の新設 以下の科目を新設する。（2021年度より変更） 「演習A11～18」

2020年度のカリキュラム一部改定（2019年度内に決定した変更内容）	
1.基幹科目	科目の廃止 以下の科目を廃止する。（2021年度より変更） 「音楽学演習1・2」 「実作・実践研究1・2」 「実作・実践講義1・2」 「英語文献講読9～16」

<p>2.キリスト教学科</p>	<p>科目の廃止</p> <p>以下の科目を廃止する。(2021年度より変更)</p> <p>「フィールドワーク A 2」 「キリスト教学原典講読 1～4」 「キリスト教学中級講読 1～3」 「キリスト教学講義 3 1 (キリスト教と映画1)」 「キリスト教学講義 3 2 (キリスト教と映画2)」</p> <p>科目の新設</p> <p>以下の科目を新設する。(2021年度より変更)</p> <p>「キリスト教学入門講義 5」 「キリスト教学入門講義 6」</p> <p>履修登録方法を変更</p> <p>(2020年度より変更)</p> <p>「キリスト教学原典講読 5」,「フィールドワークA 1」は,「科目コード登録」から,「その他登録」へ変更する。</p> <p>科目名の変更</p> <p>以下の科目名を変更する。(2021年度より変更)</p> <p>(旧)「キリスト教学原典講読 5」⇒(新)「キリスト教学特論」 (旧)「ギリシャ語原典講読」⇒(新)「ギリシャ語講読 2」 (旧)「ヘブライ語原典講読」⇒(新)「ヘブライ語講読 2」 (旧)「ラテン語原典講読」⇒(新)「ラテン語講読 2」</p>
<p>3.ドイツ文学専修</p>	<p>科目名(副題)の変更</p> <p>以下のとおり副題を変更する。(2020年度より変更)</p> <p>なお,同一科目であるため,重複履修不可の科目については,すでに一方の科目の単位を修得済みの場合はもう一方の科目を履修することはできない。</p> <p>(旧)「演習 C3・C4 (身体文化・表象文化)」⇒(新)「演習 C3・C4 (都市文化・表象文化)」 (旧)「ドイツ文学・文化演習 1 0 3 (身体文化・表象文化)」⇒(新)「ドイツ文学・文化演習 1 0 3 (都市文化・表象文化)」 (旧)「文学講義 1 1 1 (ゲーテの世界)」⇒(新)「文学講義 1 1 1 (ゲーテの時代)」 (旧)「文学講義 1 1 2 (身体文化)」⇒(新)「文学講義 1 1 2 (ドイツの近代社会と思想)」 (旧)「文学講義 1 6 1 (ロマン派時代の文学)」⇒(新)「文学講義 1 6 1 (バロックの文化)」</p>
<p>4.史学科</p>	<p>科目の廃止</p> <p>以下の科目を廃止する。(2020年度より変更)</p> <p>「専門基礎 1 1 (古文書 1)」 「専門基礎 1 2 (古文書 2)」</p> <p>科目の新設</p> <p>以下の科目を新設する。(2020年度より変更)</p> <p>「専門基礎 1 7 (古文書・古代)」 「専門基礎 1 8 (古文書・中世)」 「専門基礎 1 9 (古文書・近世)」</p>

<p>2019年度のカリキュラム一部改定 (2018年度内に決定した変更内容)</p>	
<p>1.基幹科目</p>	<p>科目の新設</p> <p>以下の科目を新設し,「基幹科目D」,「半期2単位」,「抽選登録科目(定員10名)」とする。 (2019年度より変更)</p> <p>「Japan in Asian Context」 「Traditional Arts in Japan」 「Postmodern Turn in Japanese Arts」 「Development of Gender Studies」 「Intellectual History of Japan」 (2020年度より変更)</p> <p>「Christianity in Japan」 「Japanese Literature in the World」</p>

<p>2.文学科 英米文学専修</p> <p>3.教育学科</p>	<p>履修登録方法の変更 (2019年度より変更) 「ドイツ語文献講読1・2」,「フランス語文献講読1・2」,「英語文献講読1～16」は, 「その他登録または抽選登録」から「科目コード登録」へ変更する。 また,「英語文献講読10・12」については「上級レベル」から「中級レベル」に変更する。</p> <p>履修登録方法の変更 (2019年度より変更) 「文学講義29(英語構造論1)」および「文学講義30(英語構造論2)」は,「抽選登録」から,「科目コード登録」へ変更する。</p> <p>科目の廃止 (2020年度より変更) 「現代教育の諸問題3・4」を廃止する。</p>
---	--

2018年度のカリキュラム一部改定 (2017年度内に決定した変更内容)	
<p>1.基幹科目</p> <p>2.文学科 ドイツ文学専修</p> <p>3.文学科 文芸・思想専修</p>	<p>履修登録方法の変更 (2018年度より変更) 「英語文献講読9, 11, 13, 15」は, 上級レベルから中級レベルへ変更となり, それに伴い「その他登録」から, 「抽選登録」へ変更になった。</p> <p>配当年次の変更 (2018年度より変更) 「海外フィールドスタディ〈2. 海外ASD〉」および「海外フィールドスタディ〈3. 海外SLV〉」は, 配当年次「2・3・4」から「1・2・3・4」へ変更になった。 ※1年次生は既習者に限る</p> <p>科目名(副題), 単位数, 配当年次の変更 (2019年度より変更) 科目名を「ドイツ文学・文化演習4(音楽・造形芸術)」⇒「ドイツ文学・文化演習4(日独比較文化タンデム)」に変更する。 単位数を「2単位」⇒「4単位」へ変更する。配当年次を「3・4」から「1・2・3」へ変更する。</p> <p>履修登録方法の変更 (2018年度より変更) 「文学講義407(マンガ/アニメ表現論1)」および「文学講義408(マンガ/アニメ表現論2)」は, 「科目コード登録」から, 「抽選登録」へ変更になった。</p>

2017年度のカリキュラム一部改定 (2016年度内に決定した変更内容)	
<p>1.基幹科目</p>	<p>単位数の変更 (2017年度より変更) 「ケンブリッジ・サマープログラム」 通年4単位 ⇒ 通年6単位</p> <p>(2018年度より変更) 「海外フィールドスタディ〈1. 海外EAP〉」 通年6単位 ⇒ 通年4単位</p> <p>履修登録方法の変更 (2017年度より変更) 「日本文学概論」は, 「科目コード登録」から, 「抽選登録」に変更になった。</p>

2.文学科 文芸・思想専修	履修登録方法の変更 (2017年度より変更) 「文学講義417(現代歌謡論)」は、「科目コード登録」から、「抽選登録」に変更になった。 「卒業論文(制作)予備演習」は、「その他登録」から、「自動登録」に変更になった。
3.史学科	履修登録方法の変更 (2017年度より変更) 「フィールドワーク I 1・2」は、「科目コード登録」から、「その他登録」に変更になった。

2016年度のカリキュラム一部改定 (2015年度内に決定した変更内容)

1.基幹科目	科目の新設 以下の科目が新設された。 新設 ※2010～2015年度1年次入学者 基幹科目B「ケンブリッジ・サマープログラム」(通年4単位) (2017年度より変更) (旧) 自動登録「職業と人文学a・b」⇒(新)「人文学とキャリア形成a・b」 以下の科目の配当年次が変更となった。 基幹科目B「海外フィールドスタディ(1.海外EAP)」 (旧)「2・3・4年次」⇒「1・2・3・4年次」
2.キリスト教学科	科目の廃止 以下の科目を廃止する。 廃止 (2019年度より廃止) ※2010～2015年度1年次入学者 指定科目C AA383「キリスト教学講義29(キリスト教と文学1)」 指定科目C AA384「キリスト教学講義30(キリスト教と文学2)」 以下のとおり科目名が変更になった。 (2017年度より変更) (旧) AA337「日本宗教史1(日本のキリスト教)」⇒(新)「キリスト教学講義37(日本キリスト教史)」 (旧) AA338「日本宗教史2(日本の宗教)」⇒(新)「キリスト教学講義38(日本宗教史)」 ※2010～2015年度1年次入学者 (旧) AA211「キリスト教学文献講読1」⇒(新)「キリスト教学原典講読1」 (旧) AA212「キリスト教学文献講読2」⇒(新)「キリスト教学原典講読2」 (旧) AA213「キリスト教学文献講読3」⇒(新)「キリスト教学原典講読3」 (旧) AA214「キリスト教学文献講読4」⇒(新)「キリスト教学原典講読4」 (旧) AA215「キリスト教学文献講読5」⇒(新)「キリスト教学原典講読5」 (旧) AA216「ヘブライ語文献講読」⇒(新)「ヘブライ語原典講読」 (旧) AA217「ギリシア語文献講読」⇒(新)「ギリシア語原典講読」 (旧) AA218「ラテン語文献講読」⇒(新)「ラテン語原典講読」 以下のとおりサブタイトルが変更になった。なお、同一科目であるため、重複履修不可の科目については、すでに一方の科目の単位を修得済みの場合はもう一方の科目を履修することはできない。 (2017年度より変更) ※2010～2015年度1年次入学者 (旧) AA367「キリスト教学講義13(宗教人間学1)」⇒(新)「キリスト教学講義13(宗教社会学)」 (旧) AA368「キリスト教学講義14(宗教人間学2)」⇒(新)「キリスト教学講義14(宗教心理学)」
3.文学科 ドイツ文学専修	以下の科目を廃止した。 廃止 (2017年度より廃止) ※2010～2015年度1年次入学者 指定科目B2 その他「ドイツ文学・文化演習19(検定ドイツ語・上級)」

4. 文学科
日本文学専修

5. 史学科

以下のとおり科目名を変更した。

※2010～2015年度1年次入学者

- (旧) その他「ドイツ文学・文化演習 2 (散文)」⇒ (新) 「ドイツ文学・文化演習111 (比較文化)」
- (旧) その他「ドイツ文学・文化演習 3 (メルヘン)」⇒ (新) 「ドイツ文学・文化演習109 (伝承・物語)」
- (旧) その他「ドイツ文学・文化演習 7 (現代ドイツ語研究)」⇒ (新) 「ドイツ文学・文化演習107 (言語文化)」
- (旧) その他「ドイツ文学・文化演習 9 (検定ドイツ語・中級)」⇒ (新) 「ドイツ文学・文化演習 8 (検定ドイツ語)」
- (旧) その他「ドイツ文学・文化演習12 (思想・評論)」⇒ (新) 「ドイツ文学・文化演習 2 (思想・評論)」
- (旧) その他「ドイツ文学・文化演習13 (児童文学)」⇒ (新) 「ドイツ文学・文化演習 3 (児童文学)」
- (旧) その他「ドイツ文学・文化演習16 (ドイツ文化遺産研究)」⇒ (新) 「ドイツ文学・文化演習101 (日独比較文化)」
- (旧) その他「ドイツ文学・文化演習17 (中・近世ドイツ語研究)」⇒ (新) 「ドイツ文学・文化演習 6 (中・近世ドイツ語研究)」
- (旧) その他「ドイツ文学・文化演習18 (ニュースのドイツ語)」⇒ (新) 「ドイツ文学・文化演習105 (メディア文化・ユ指定科目B2「研究小論文」は、「科目コード登録」から「その他登録」に変更になった。

以下のとおり科目名を変更した。

(2018年度より変更)

- (旧) 「研究小論文3a」⇒ (新) 「卒業論文 (制作) 予備研究 1」
- (旧) 「卒業予備論文 (制作)」⇒ (新) 「卒業論文 (制作) 予備研究 2」

以下の科目が新設された。

新設

指定科目B1「演習H23」・「演習H24」・「演習I23」・「演習I24」(半期 2 単位)

以下の科目を廃止した。

廃止

(2017年度より廃止)

指定科目 C AC401「イタリア語 1」
指定科目 C AC402「イタリア語 2」

(2018年度より廃止)

指定科目B2「専門基礎14 (スワヒリ語)」※2010～2015年度1年次入学者
指定科目B2「専門基礎言語 8 (スワヒリ語)」※2006～2009年度1年次入学者

指定科目B1「演習H11」・「演習H12」・「演習I11」・「演習I12」は、配当年次が「3年次以上」から「2年次以上」に変更になり、以下のとおりサブタイトルを変更した。なお、それぞれ同一科目であるため、重複履修不可の科目については、すでに一方の科目の単位を修得済みの場合はもう一方の科目を履修することはできない。

(2016年度より変更)

※2010～2015年度1年次入学者

- (旧) AC239「専門基礎 9 (基礎英語 2)」⇒ (新) 「専門基礎 9 (近代史料論)」
- (旧) AC240「専門基礎10 (中級英語 2)」⇒ (新) 「専門基礎10 (現代史料論)」

(2017年度より変更)

- (旧) AC307「史学講義 7 (近代世界システム 1)」⇒ (新) 「史学講義 7 (グローバルヒストリー)」
- (旧) AC308「史学講義 8 (近代世界システム 2)」⇒ (新) 「史学講義 8 (地域からの歴史)」
- (旧) AC309「史学講義 9 (古代中華帝国 1)」⇒ (新) 「史学講義 9 (前近代東アジア・ユーラシア 1)」
- (旧) AC310「史学講義10 (古代中華帝国 2)」⇒ (新) 「史学講義10 (前近代東アジア・ユーラシア 2)」
- (旧) AC313「史学講義13 (近代中国 1)」⇒ (新) 「史学講義13 (近代東アジア・ユーラシア 1)」
- (旧) AC314「史学講義14 (近代中国 2)」⇒ (新) 「史学講義14 (近代東アジア・ユーラシア 2)」
- (旧) AC323「史学講義23 (比較都市史論)」⇒ (新) 「史学講義23 (人間と都市)」
- (旧) AC324「史学講義24 (比較農村史論)」⇒ (新) 「史学講義24 (人間と環境)」
- (旧) AC325「史学講義25 (精神とマンタレの歴史 1)」⇒ (新) 「史学講義25 (信仰と知の歴史 1)」
- (旧) AC326「史学講義26 (精神とマンタレの歴史 2)」⇒ (新) 「史学講義26 (信仰と知の歴史 2)」
- (旧) AC350「史学講義50 (日本の文化)」⇒ (新) 「史学講義50 (日本の思想・文化)」

2014年度のカリキュラム一部改定 (2013年度内に決定した変更内容)

1.基幹科目	(2010年度以降1年次入学者) 基幹科目D「英語文献講読9～16」は、「抽選登録」から「その他登録」に変更になった。
2.文学科 日本文学専修	指定科目C「文学講義342」は、「科目コード登録」から「抽選登録」に変更になった。
3.史学科	(2010年度以降1年次入学者) 以下の科目が廃止された。 廃止 指定科目C「専門基礎8」(半期2単位)
4.キリスト教学科・ 教育学科	AA369「キリスト教学講義15(キリスト教と教育1)」とAE323「キリスト教と教育1」は同一科目であるため、すでに一方の科目の単位を修得済みの場合はもう一方の科目を履修することは不可となった。 AA370「キリスト教学講義16(キリスト教と教育2)」とAE324「キリスト教と教育2」は同一科目であるため、すでに一方の科目の単位を修得済みの場合はもう一方の科目を履修することは不可となった。

2013年度のカリキュラム一部改定 (2012年度内に決定した変更内容)

1.基幹科目	基幹科目C「情報処理1・2」は、「科目コード登録」から「抽選登録」に変更になった。
2.キリスト教学科	(2010年度以降1年次入学者) 指定科目C「キリスト教学講義35・36」は、「科目コード登録」から「抽選登録」に変更になった。
3.文学科 ドイツ文学専修	以下の科目が新設された。 新設 指定科目B1「演習C11」・「演習C12」(半期2単位)
4.文学科 文芸・思想専修	指定科目A「卒業論文(制作)予備演習」は、「自動登録」から「その他登録」に変更になった。 指定科目C「文学講義407・408」は、「科目コード登録」から「抽選登録」に変更になった。
5.教育学科	指定科目C(初等教育専攻は指定科目C1)「体育実技」は、「その他登録」から「抽選登録」に変更になった。 (2010年度以降1年次入学者) 指定科目B2「教育調査実習1～4」は、配当年次が「2年次以上」から「3年次以上」に変更になった。
(初等教育専攻)	(2010年度以降1年次入学者) 指定科目A2「教職実践演習(小学校)」に以下の履修規定を設ける。「教職実践演習(小学校)」は、「初等教育実習」を履修中もしくは単位修得済みの者のみ履修可とする。

2012年度のカリキュラム一部改定 (2011年度内に決定した変更内容)

1.基幹科目	基幹科目A「職業と人文学」が2クラス開講となった。 (2010年度以降1年次入学者)基 幹科目D「ヘブライ語1・2」「ギリシア語1・2」「ラテン語1・2」は、「抽選登録」から「科目コード登録」に変更になった。
2.文学科 英米文学専修	(2010年度以降1年次入学者) 指定科目A「入門演習B1・B2」「基礎演習1・2」「英語基礎演習1・2」の再履修者の履修登録方法が、「科目コード登録」から「自動登録」に変更になった。
3.文学科 文芸・思想専修	(2010年度以降1年次入学者) 指定科目B2「文芸・思想文献講読1～4」は、「抽選登録」から「科目コード登録」に変更になった。
4.史学科	指定科目C「史学講義54」は、「抽選登録」から「科目コード登録」に変更になった。
5.教育学科	指定科目C(初等教育専攻は指定科目C2)「情報教育論」は、「その他登録」から「科目コード登録」に変更になった。

2011年度のカリキュラム一部改定 (2010年度内に決定した変更内容)

1. 基幹科目

(2010年度以降1年次入学者)
基幹科目Dは全て「抽選登録」に変更になった。

2. 文学科 フランス文学専修

(2011年度以降1年次入学者)
フランス語の既習者に対し、指定科目A「フランス語入門1～4」の単位認定・履修免除の制度を新設した。

3. 文学科 文芸・思想専修

(2010年度以降1年次入学者)
指定科目B2「文芸・思想文献講読1～4」は「科目コード登録」から「抽選登録」に変更になった。

4. 教育学科

編入学生に対し、以下のとおり指定科目C（初等教育専攻は指定科目C1）「体育実技」の先修規定の例外措置を設ける。

「体育実技」を履修するためには、以下の5科目中4科目以上の単位を修得していなければならない。ただし、3年次編入学生は除く。

(初等教育専攻)

編入学生に対し、以下のとおり指定科目A2「音楽実技」「美術教育」の先修規定の例外措置を設けた。

「音楽実技」「美術教育」を履修するためには、以下の5科目中4科目以上の単位を修得していなければならない。ただし、3年次編入学生は除く。

「教育学」、「教育哲学1」、「教育史1」、「教育社会学1」、「教育心理学1」